

心理的側面から 生産性向上模索

大成ロテック、技研
研究員対象に講習会

大成ロテックは、埼玉県鴻巣市の技術研究所で10日に研究員向けの講習会を開いた。心理的側面から生産性を高める方法などを紹介した「写真」。リモートで複数の会場から社員が参加。コロナ禍で急激に変化する環境下でも穏やかに個々の



パフォーマンスが発揮できる環境構築の方法を学ぶことで、研究員ら社員一人一人が生産性を高めたり、よりクリエイティブな発想ができるようにしたりすることを目的に開催した。

講習会の開催に当たり島崎勝技術研究所長は「これからのニューノーマル（新常态）は良好な人間関係と信頼できる感染対策の両立によって本当の心理的安全性が確保できる。よりクリエイティブな発想ができるよう、今後も心理的安全性を高めていきたい」と語った。

講師には教育学博士・選択理論心理士の星野優美子氏を招き、心理的安全性を高めるための具体的な方法を紹介した。講義では集中力を高める工夫を参加者が体験した。